



ターベン可溶4フッ化フッ素セラミック変性樹脂屋根用塗料

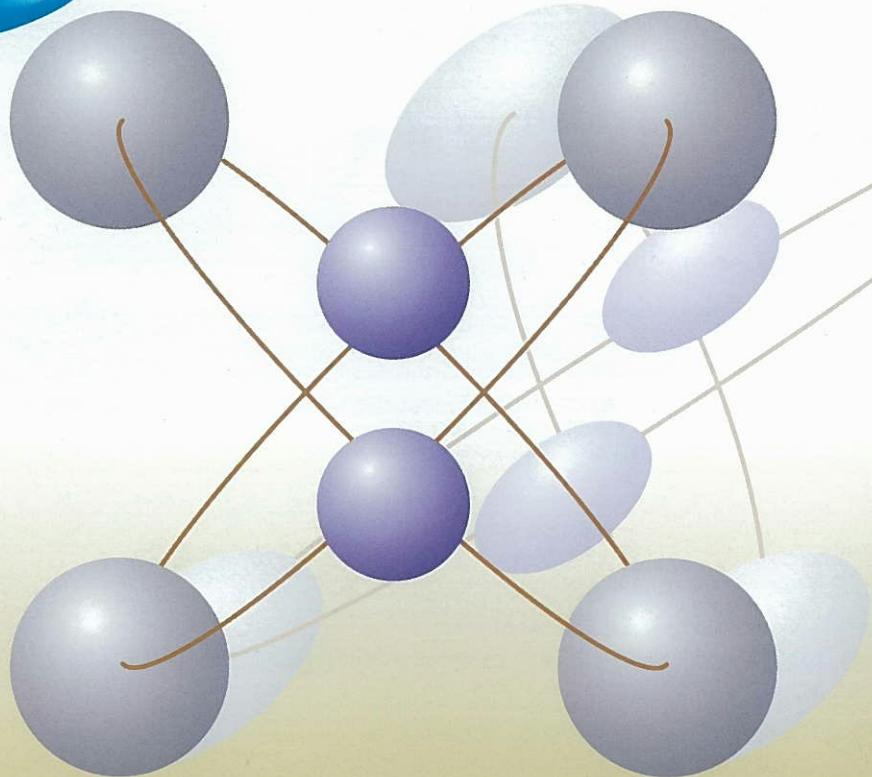
ヨン エ フ

ニッペ

ファイン4Fベスト

セラミック配合

クールタイプもご用意



住宅用化粧スレート屋根塗り替え塗料の決定版！

FINE 4 F BEST



高耐候



ターベン可溶



防藻・防カビ



※クールタイプのみ



Basic & New

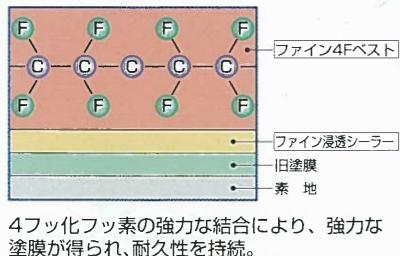
NIPPON PAINT

「ファイン4Fベスト」が、大切な屋根を守ります。

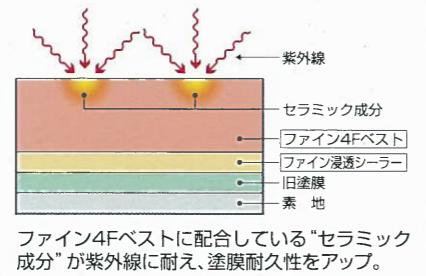


住宅の屋根を、
キレイに！ クールに！

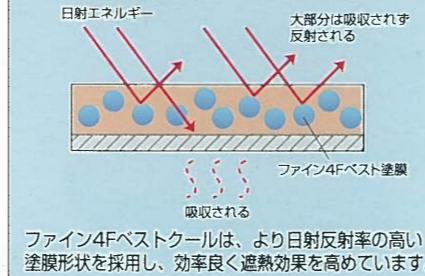
4F(ヨンエフ)



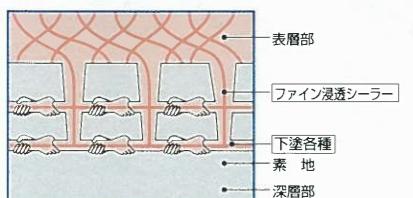
セラミック配合



遮熱性（クールタイプのみ）



強力浸透固着

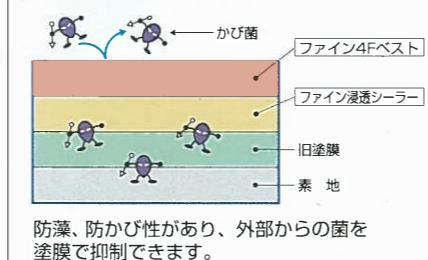


専用のシーラーが劣化の著しい素地の深部まで浸透し、強力に固めて強化します。

美 粒 性



防藻・防かび



*イラストはイメージです。

特 長

■ “4Fセラミック”ならではの超耐候性！

「ファイン4Fベスト」は、超耐久性の4フッ化フッ素(4F)と、セラミック配合技術の組合せにより、屋根という厳しい環境に耐えることができます。

■ クールタイプ(遮熱形)もご用意。

同じ色のノーマルタイプに比べて、屋根の表面温度の上昇を最大で15°C程度抑制できます。※1
省エネ効果や、素材の熱劣化の抑制も期待できます。※2

※1 クールライトグレーなどでの一例です。効果は色によって異なります。

※2 家の構造によって、効果が現れない場合があります。

注) 明るい色相の屋根や、白くチョーキングした屋根を、より濃い色相で塗り替えた場合、温度差が生じにくことがあります。

■ 信頼性の高い仕様を採用しました。

「ニッペファイン浸透シーラー」を下塗りとする仕様を採用することで、脆弱な下地に浸透し、素地を強化します。

※ 下地の劣化が著しい場合、下塗りを2回以上塗装する必要がある場合もあります。

■ 優れた仕上がりとつや。

非常につやがよく、優れた美粒性です。太陽光でまぶしく輝きます。

■ 豊富な色相バリエーション！

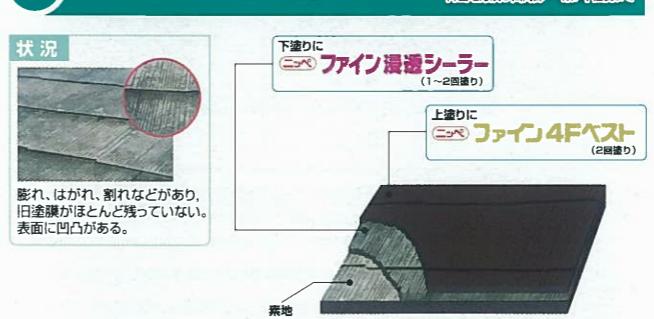
ニッペ スレート屋根用標準色24色をご用意できます。

■ 環境にも配慮しています。

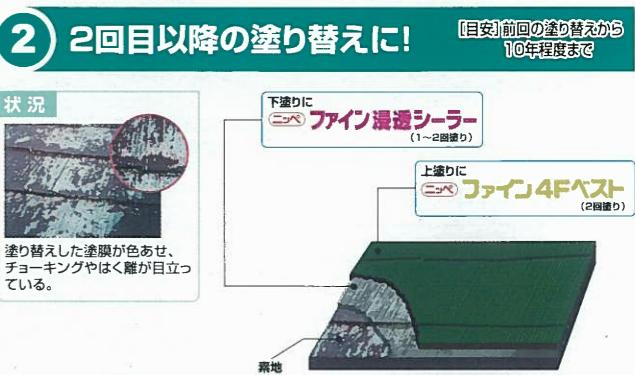
上塗り・下塗り各商品ともに、扱いやすい弱溶剤塗料です。上塗り・下塗り各商品とも、ホルムアルデヒド・クロルビリホスは配合していません。

環境条件・劣化状況により
仕様をお選びください。

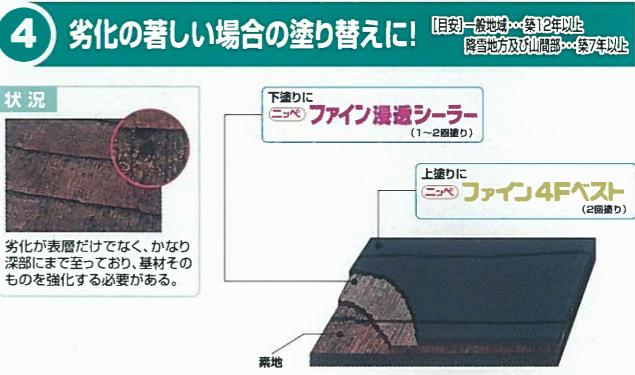
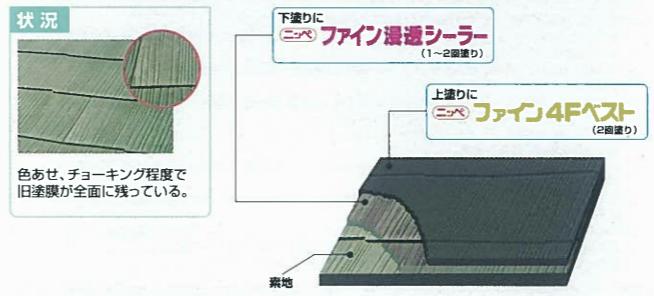
1 はじめての塗り替えに！



2 回目以降の塗り替えに！



3 2回目以降の塗り替えに！



*地域事情や色相により注意点が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ニッペ ファイン4Fベスト 標準色



*標準色は全てクールタイプ(遮熱形)をご用意できます。(材料費が割高になります)

例: ブラック(ノーマルタイプ)→クールブラック(クールタイプ)

*クールタイプでは、特殊な顔料使用をおこなっているため、ノーマルタイプの同色相と比べて、わずかに色相が異なる場合があります。

*色によっては、納期にお時間がかかる場合があります。それぞれ地域によって異なりますので、ご発注の際にご確認ください。

*色相は、印刷のため実際の色とは異なります。

ファイン4Fベスト

■適用下地 住宅用化粧スレート屋根・波形スレート（ローラー・はけ塗り・エアレス）

■標準塗装仕様

工程	塗料名	塗り回数	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥 時間(23℃)	希釀剤	希釀率(%)	塗装方法
下地調整	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻など、付着物は入念に除去する。素地に近づけ9.8MPa (=100kgf/cm ²)以上の高圧水洗が望ましいが、高圧水洗できない場合はホースで水を流しながら金属ワイヤーブラシなどを用いて清掃する。水洗い後は翌日まで乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層を入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。						
下塗り	ニッペファイン浸透シーラー (ターベン可溶2液形エポキシ樹脂下塗り材)	※1 1~2	0.15~0.30	3時間以上 ※2 7日以内	無希釀	—	はけ・ウールローラー・エアレススプレー
上塗り	ニッペファイン4Fベスト (ターベン可溶4フッカセラミック変性樹脂屋根用塗料)	2	0.15~0.18	3時間以上	塗料用シンナーA	0~10	はけ・ウールローラー・エアレススプレー
縁切り	水切部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。						

注】上記の各数值は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件などによって幅を生じ増減します。

※1) ファイン浸透シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。

※2) ファイン浸透シーラーは、塗装後3時間以上7日以内に上塗りを塗装してください。ただし、高温下では硬化反応が著しく速まります。

高温時の施工では、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。

■荷姿

塗料名	色相	つや	容量	塗料液：硬化剤 混合比(重量比)	塗料液：硬化剤 混合後の可使時間(23℃)
ニッペファイン4Fベスト	ノーマルタイプ標準色 24色 クールタイプ標準色 24色	つや有り	15kgセット 〔塗料液13.5kg 硬化剤 1.5kg〕	9:1	6時間
ニッペファイン浸透シーラー	—	—	15kgセット 〔塗料液12.5kg 硬化剤 2.5kg〕	5:1	6時間

施工上の注意事項 (詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください)

- 経年劣化や下地の劣化が著しい場合は、シリコンベスト強化シーラー、ファイン浸透シーラーをご使用ください。
- シリコンベスト強化シーラーをご使用の場合は、旧塗膜の種類によって溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤剥離や粉などが異なる場合があります。
- 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着していると、漏水の原因になります。皮スキー、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行なってください。
- 山間部、あるいは夜露の早く降る地域では、早めに塗装を終えて充分に乾燥時間を確保してください。(光沢低下、膨れ、はく離の原因になります。)
- 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面の雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、影れ、割れ、はく離の原因になります。)
- 洋風コンクリート瓦(モニエル瓦など)粘度瓦(いばしづ、釉薬瓦など)には使用しないでください。なお、洋風コンクリート瓦については、別途ご相談ください。
- 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因になります。光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗装替えて必ず素地に近づけ9.8MPa (=100kgf/cm²)以上の高圧水洗が金属ワイヤーブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- シーラー類、サーフェーサー・上塗りの混合は避けてください。はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- 下塗り乾燥後、ガムテープで基材のはく離がないかチェックし、はく離がある場合は、再度下塗りを塗付してください。
- 防錆(錆び)性はありません。むね、すみむねなど金属腐食物が、錆びている場合は、発錆部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、「ニッペ1液ハイポンファインデクロ」塗装後、上塗りを塗装してください。
- 遮熱色(クールタイプ)の遮熱効果は、色相によって異なります。
- 遮熱色を塗装する場合、特殊な調色色をおこなっていますので、塗付量が少くなると、色相が変化して見えたり、十分に隠べられないことがあります。十分な塗付量が得られるように、必ず標準塗装仕様を厳守してください。
- 所定のシーラーのみを使用したり、薄めすぎるとつや引けやかび不良をきたすことがあります。
- 異なる色相で塗り重ねる場合(例:1回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合)2回目に上塗りが1回目の上塗りを漫してラインや帯などが変色(ブリード)する場合がありますのでご注意ください。
- 硬度が不十分な場合はシーラーで再溶解する場合があります。
- 水、アルコール、系溶液の混入は絶対に避けてください。
- 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓して貯蔵してください。

- 硬化剤にはシアノアセートを含有しているため、蒸気、ミストなどを吸い込まないようにしてください。又、皮膚付近に十分に注意してください。
- 塗膜の乾燥過程で高湿度、結露、降雨などにより水分の影響を受けると白化するおそれがありますのでご注意ください。
- 旧塗膜に発生した漆かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
- 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤剥離や縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
- 塗装場所の温度が5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装は避けてください。
- 屋外の塗装は降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行ない、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行なってください。
- 各工事の塗装隔離は、所定の塗り重ね乾燥時間で厳守してください。
- 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。漏めすぎは隠べい力不足、仕上がり不良などが起こりますので注意してください。
- 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット同一塗装方法での補修及び適正希釀などにご注意ください。
- はげ落し仕上げとローラー仕上げが混在する場合、塗付量、表面肌が異なるため若干の色差がございますので、はげ落しの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラーは同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることがあります。
- 汚れなどにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ず持っておき、同一ロット、同一塗装方法で補修をしてください。
- ローラー、ハケなどは、他の塗料での塗装に使用するとハジキなどが発生する恐れがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
- 可塑剤が多く含まれる塗装用樹脂、塗装用樹脂、塗装用樹脂などへの直接塗装は避けください。またこれらの部材に塗膜が直接触れないようにご配慮ください。
- 使用前に十分にかくはんし、使用後は密栓してから冷暗所で保管してください。

安全衛生上の注意事項(ニッペファイン4Fベストブラック塗料液)

- 本來の用途以外に使用しないでください。
 - 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
 - 熱／火花／炎／高溫のものによる火災から遠ざけてください。一禁煙です。
 - 容器を密閉してください。
 - 容器および受器を接地してください。
 - 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
 - 火花を発生しない工具を使用してください。
 - 粉じん／蒸氣／ガス／スプレー等を吸入しないでください。
 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
 - 必要な時以外は、環境への放出を避けください。
 - 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
 - 適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
 - 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
 - 吸った場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
 - 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすぐでください。
 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。
 - その後も涙を拭けてください。
 - 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当を受けてください。
- ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
- 詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

- 皮膚や髪に付いた場合、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹼で洗ってください。
- 取り扱った後、手を洗ってください。
- 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当を受けてください。
- 直ちにすべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- 粉じん、蒸氣、ガス等を吸い込んで気分が悪くなったら、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別装置を実施する。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 水を消防に使用しない。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 施設にて子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- 内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

危険



引火性液体および蒸氣／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれ／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／呼吸刺激を起こすおそれ／または、眠気やめまいのおそれ／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の傷害のおそれ／水生生物に非常に強い毒性(急性)／長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

日本ペイント株式会社

お客様センター

03-3740-1120

06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

- 本カタログの内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright 2006 NIPPON PAINT Co.,Ltd All right reserved.



カタログNo.
NP-L143

MA080203T

2008年1月現在